

広報

あさひまち 11

ASAHI-MACHI

平成 8年
(1996)
月号
NO.480



この瞬間、この笑顔が私たちの青春!!

創立20周年 朝日中学校祭

朝日町エコミュージアム デザイン整備計画

豊かな自然と美しい景観を活かすために

町ではこれまで平成3年に策定した「第三次朝日町総合開発基本構想」で、「楽しい生活環境観・エコミュージアムのまち」をめざし事業を行っていますが、町民のみなさんの中には田に見えずなどいという意見がありました。そこで今回策定されたデザイン計画は、町のサイン（看板・案内板など）にエコミュージアムの考え方を取り入れた新しい試みです。町民一丸となって豊かな自然と美しい景観を守り育てながら、エコミュージアムのまちづくりを進めましょう。

エコミュージアムの町づくり

朝日町は、平成3年3月に策定された第三次朝日町総合開発基本構想で、文化の薰り高い豊かな暮らしを実感できる「たのしい生活環境観・エコミュージアムのまち」をめざしています。

朝日町は、平成3年3月に策定された第三次朝日町総合開発基本構想で、文化の薰り高い豊かな暮らしを実感できる「たのしい生活環境観・エコミュージアムのまち」をめざしています。朝日町の持つ優れた自然やそれらをとりまく環境は、訪れる人、そして町に住んでいる私たち自身にも、ほっとする気持ちと安らぎを与えてくれます。都じように、地方には地方の良さ

があります。それをきちんと見極め、都会の幻想にとらわれることなく、私たちの町固有の生活を楽しみ、この町について学びながら、よく理解し誇りを持つ生活していこうとするスタイルを確立することです。

朝日町におけるエコミュージアムの活動拠点は、コアセンター（中核拠点）、サテライト（衛星拠点）、ディスカバリー・トレイル（発見の小径）で構成されます。コアセンターは、エコミュージアム全体に対して中核的機能を持ちます。サテライトはそ

ります。いずれの候補地も緑豊かな山や川などの自然、夜空の天体観察、先人たちがこれまでの生活で培ってきた伝統芸能や民話、地元農産物を生かした手づくり加工品や新鮮な食べ物などを、存分に味わいながら楽しむことができると思われます。ディスカバリー・トレイルは、サテライト周辺に造られた観察用の散策路です。

目で見て分かる エコミュージアム

自然の景観と調和を大切にした計画

～エコミュージアム・デザイン計画のつくり方～

今回のエコミュージアム・デザイン計画は、朝日町エコミュージアム研究機構が、平成7年5月から約1年をかけ、朝日町サインの現状調査と基本的方向づけを行いました。

その間、町民へのアンケート調査結果や先進地視察などを参考に検討会を開催し、デザイン計画案を作成。平成8年3月、町長に答申され決定しました。

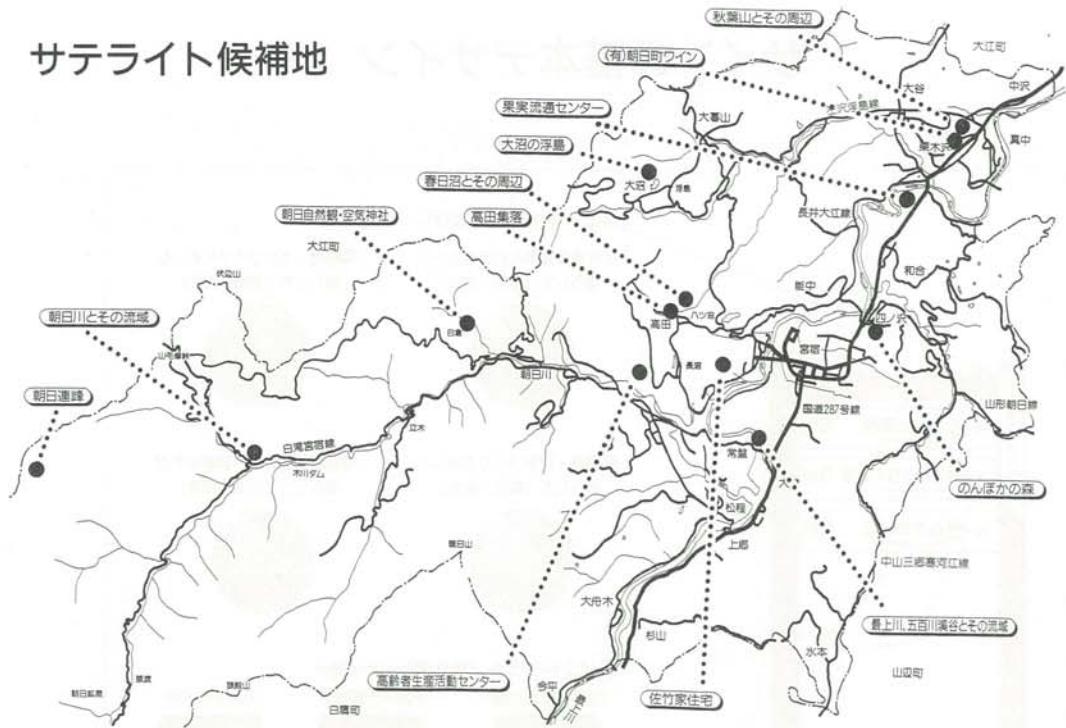
◆朝日町エコミュージアム研究機構とは

研究機構は第3次基本構想・基本計画の「エコミュージアムの理念」に基づく町づくり（計画、事業）を推進するための調査、研究、提言を行う機関として平成7年に設置されました。構成は町民研究員6人、町職員研究員4人の計10人で組織されています。

国1のような候補地が考えられ

朝日町エコミュージアム・デザイン整備計画は、第三次総合

図1 サテライト候補地



◆主なサテライト候補地の概要

サテライト候補地の名称	特 色 な ど の 概 要 説 明	自然 遺 産	文 化 遺 産	産 業	公 共 施 設	エ コ ミ ュ ー ジ ア ム の暮らし方
朝日連峰	特色：国立公園、ブナ林などの自然（ブナ峠、ヌルマタ沢、カモシカ他） 施設：朝日鉱泉「ナチュラリストの家」（運営／西原 西澤信雄氏）、鳥原山小屋 体験：森林浴、ハイキング、溪流釣り、山菜採り、自然観察	●			●	自然に親しみ、環境を学ぶ暮らし方
大沼の浮島	特色：国指定名勝地 施設：大行院最上家、浮島稻荷神社（宮司／最上敬一郎氏）、湖畔の家、散策路 体験：浮島周辺の散策、キャンプ	●	●		●	教育・文化づくりを楽しむ暮らし方
朝日自然観空気神社	特色：磐梯朝日国立公園のふもとにある滞在型体験観光基地 施設：ホテル、コテージ、スキー場、テニスコート、ワインの森、芝生広場、空気神社 体験：野外活動、自然観察、スキー、テニス、キャンプ	●	●	●	●	産業の振興と交流を楽しむ暮らし方
のんばかの森	特色：森、風土を通じて、嘗みの源とするのんびりとポカーンとできる場 実り多い農業と豊かな生活の実現をめざす 施設：リンゴ温泉、炭焼き小屋、保養施設、資料館、ビニールハウス温室花木栽培 体験：温泉入湯、炭焼き	●	●	●	●	福祉・健康づくりを楽しむ暮らし方

開発基本構想の「エコミュージアムの理念」に基づいた町づくりを、サイン（看板・案内板など）によって分かりやすくしていこうとするもので、朝日町エコミュージアム研究機構が担当し作成しました。

これまで町は、基本構想の実現に向けさまざま事業を行っています。しかし町民のみなさんは、なかなか目に見えずなじみにくいという意見の方が多いのも事実です。それのが理解していただこうと、デザイン計画にエコミュージアムの考え方を取り入れた新しい試みです。

朝日町には自然や名勝史跡、生活文化などさまざまな優れたものが多くあります。また何げなく見ていたものの中には、歴史的に重要ながら、みんなによく知られていないなかつたものなどが数多くあります。それらの優れたものを町民はもちろんのこと、町外から訪れる観光客のために、もつと分かりやすく看板や案内板を整備しようとするものです。さらに、看板を統一することによって景観にも優しいものとなります。

そしてこのデザイン計画は、ただ単に看板や案内板の整備だ

けでなく、自然や文化、歴史、産業を改めて見直し、エコミュージアムが町民にとってより身近なものになるものと期待されています。

自然との調和を大切にしたデザイン計画

まず始めに朝日町のサインの特徴と問題点を把握するために、幹線道路である国道287号線と、準幹線道路である県道白滝・宮宿線などを中心に現況調査を行いました。次に、各世代（十五六代）ほぼ同数の男子九十五人、女子九十五人、総計九十五人をコンピュータにより無作為に抽出し、アンケート調査を行いました。

これらの調査結果を基に、町の現状サインの問題点を分析し、地域の特性を取り入れながら分かりやすく親しみのある、景観になじむ公共サインの基本方針を次のように設定しました。

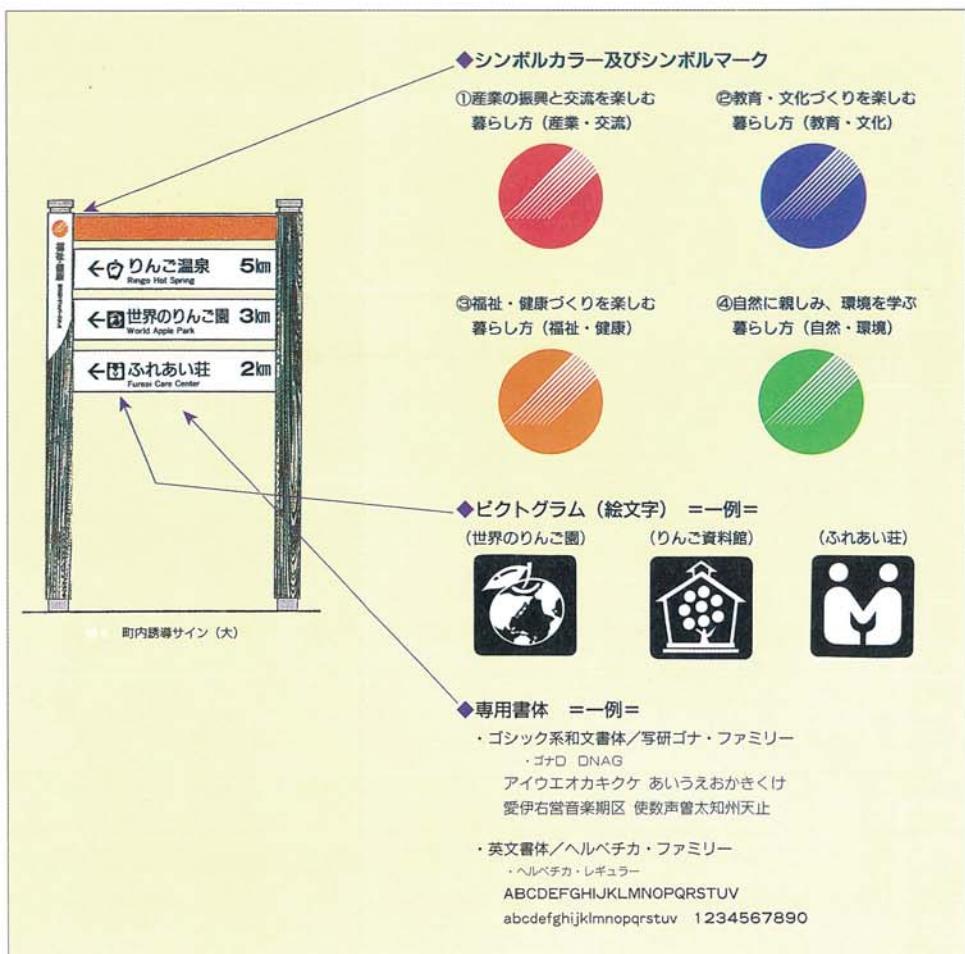
シンプルなデザイン

自然豊かな朝日町は、サインを導入する場合に出来るだけ木製品を生かすことがよいと思われます。アンケート調査でも、多くの人が木材の利用を望んでいます。

サインの基本デザイン



朝日町境サイン



景観の特長としては、遠くには山並み、中間には田園風景、近くには民家の集落が連なり、山並みと民家の繰り返しになっています。そのため変わった色づかいのものや複雑に飾られたものは避けなければなりません。考えられるサインは、あまり大きすぎない控えめな大きさで、自然景観を損ねる事なく景観になじんだ色彩と形などのシンプルなデザインが大切です。

四角柱のデザイン

朝日町の交通手段は、町民の八割が自家用車とバス、二割が自転車や徒歩に分けられます。そのことから、車の窓からでも一目で理解することのできるサイン表示が、最も大切であると考えられます。

標識の文字サイズは、ある一定の速度からでも分かる大きさが必要です。サインの種類、設置場所、本体の形によって文字の大きさは変化し、表現も異なります。朝日町のように変化に富んだ地形や自然景観の中では、やや太めの垂直にそびえ立つシンプルな四角柱のサインが効果的です。

また柱頭部は、ステンレス笠木で表現します。この笠木は、空氣神社の特徴を生かした朝日

屋外環境になじむ色彩

サインの色彩計画は、設置場所や周囲の環境によって色づかいがさまざまです。例えば民家の密集した場所では、赤色や黄色などの対比の強い暖色系は使わず、白やベージュ、淡いグレーなどを使用します。自然豊

景観の特長としては、遠くには山並み、中間には田園風景、近くには民家の集落が連なり、山並みと民家の繰り返しになっています。そのため変わった色づかいのものや複雑に飾られたものは避けなければなりません。考えられるサインは、あまり大きすぎない控えめな大きさで、自然景観を損ねる事なく景観になじんだ色彩と形などのシンプルなデザインが大切です。

いつも、あたらしい表情のデザイン

サイン看板の素材には、都会型サインと山村型サインに大きく分けることができます。都会型の場合は、鉄、石、ガラス、ステンレスの利用が多いようです。山村型の場合は、自然の豊富な資材、木材を利用したもののが特徴的です。

木製素材は耐久性が劣るものので一定期間内で新しくすれば、常に新しい表情のデザインを維持することができます。例えば民家の密集した場所では、赤色や黄色などの対比の強い暖色系は使わず、白やベージュ、淡いグレーなどを使用します。自然豊



サイン配置想定図



デザイン計画に基づき整備された案内板

現在の朝日町の看板設置状況は、各種機関・団体が各々設置し、中には維持管理が十分に行われずに放置されているものがおり景観上問題があります。また施設記名看板、誘導・案内板、標語看板などが一緒に分かれりにくく、中には交通安全面で問題があるものもあります。

朝日町の抱えているそれらの問題を、デザイン計画によりすべての看板が統一されれば、大

景観を活かすために

かな地域では、グリーン系または緑になじむ茶系などが適切と考えられます。一体化した色づかいでサインの統一をしながら、農山村の景観になじむ色彩を展開しています。

朝日町の景観を朝日町らしく守り、さらに活用していくためには、行政と民間の看板の整理を進めていくことが大切です。そのためには、行政はもとより町民のみなさんの十分な理解と、協力を仰ぎながら実施していかなければなりません。「楽しい生活環境観・エコミュージアムのまちづくり」のため、みなさんのご協力をお願いします。

■デザイン計画の細部マニュアルは、役場企画課地域振興係（☎ 67-2112）にあります。看板などを設置する場合にはご相談ください。

活力ある町づくりの担い手として、多くの若者に定住してもらおうと、平成四年度からスタートした就職祝い金制度。今年度の交付式は十月十四日、町役場で行われました。当曰は町内十八人、町外三十九人の新規学卒の就労者のうち五十二人が出席。清野町長より一人ひとりに交付証書と十万円の祝い金が交付されました。この

業主の方から激励のことばを受け、期待に胸をふくらませていました。また、お祝いに駆けつけた事務所勤務・栗木沢）が「町発展のため何事にも積極的に参加し、魅力ある町づくりのために貢献していきたい」とお礼を述べました。

就職祝金を交付



若い力に大きな期待

「人権」とは、すべての人があ生まれながらに持ち、幸福に人生を送るために欠かすことのできない権利のことです。私たちが普段なにげなく使っている水や空気のようなもので、人権が尊重されている間はその大きさに気がつかないものです。憲法十二条も「自由及び権利は、国民の不断の努力によって、これを持たなければ……」と規定されています。人権を保持するために、国民自身が努力しなければならない義務を負っています。子供がいじめにあつていることを知ったときは、先生はもちろん親たちが守つてやる義務があるのです。



現在町民の方が相談にくる内容は、サラ金の借入、夫婦不和による離婚、子供に年金を使われている老夫婦、子供のいじめ、土地の境界争いなどです。これらにより人権思想の普及、定着が必要なことが理解されると思います。

人権擁護委員は、町民の生活に密着しながら啓発活動をすると共に、相談を常時自宅で受け

県内1位の投票率

第41回衆議院議員総選挙

第41回衆議院議員総選挙の投票は、10月20日午前7時から町内20カ所の投票所で一斉に投票が行われました。平成6年の公職選挙法の改正により小選挙区比例代表並立制が導入され初めての選挙となります。

朝日町は山形県選挙区で83.7%という県内第1位の投票率でした。

各候補者および各政党の得票結果は次のとおりです。

◆小選挙区

当 遠藤 武彦 (無所属)	3,748
次 近藤 鉄雄 (自 民 前)	2,195
岩本こうじ (共 産 新)	313
しば 常義 (新社会新)	137
無 効	170
合 計	6,563

◆比例区

自由 民 主 党	3,140
新 進 党	1,449
民 主 党	551
日本 共 産 党	399
社 会 民 主 党	376
新 社 会 党	183
自 由 連 合	34
無 効	430
合 計	6,562

人権のま

ひとりで悩ますご相談ください

人権相談実施中

ています。また、毎週木曜日午前十時から午後三時まで中央公民館でも行っています。人権などに関する悩みがありますので気軽にご相談ください。相談委員は次のとおりです。

◆人権相談員

阿部憲一郎(△) 68-12526

多田 積(△) 67-12286

柴田 敏子(△) 67-24444

阿部 良子(△) 67-12264

◆教育相談員

榎木 寿太(△) 68-12258

鈴木 たか△ 67-13231

◆行政相談員

榎木 寿太(△) 68-12258

阿部 良子(△) 67-12264



盛大に開催された懇親会



みことな合奏を披露する大正琴小百合会・琴能会

東京あさひ会が開催

東京など首都圏に在住する朝日町出身者の会「あさひまち会」の懇親会が十月十一日、東京青山メトロ会館で行われました。町からは、清野町長と長岡議長、企画課長の三人が出席。約百人の「あさひまち人」よりあたたかい歓迎を受けました。

朝日町の名誉町民である志藤六郎会長（栗木沢出身）のあいさつの後、清野町長より町の現状報告が行われ、特産の朝日町ワインで乾杯をしました。

みなさんはなつかしいふるいの話題に花を咲かせながら、カラオケやダンスも飛び出し、樂しい一時を過ごしました。

携帯電話・自動車電話等の移動通信サービスは、いつでもどき利用者が急増しています。先の阪神、淡路大震災以降は、災害・緊急時においても重要なライフラインの一つとしてその必要性が認識されています。

朝日町でも、平成六年に策定した過疎地域活性化計画では地域住民が安心して暮らせる、若者が誇りに思える新しい魅力ある町づくりの一環として、移動通信施設の整備を掲げています。この移動通信サービスは、現在投資効果の面から都市部を中

ご指摘ありがとうございます。早速、占用許可を受けている自然観の看板は、県の許可（官地のため）を得て伐採しました。全面的伐採、植樹などは県の許可がないとできませんので、今後要望いたします。（建設課）

菅井敏夫（西町・71歳）

お じいちゃんは体に障害を持
つため、これまで車の乗り
降りにはとても力を要しました。
今回、町で無料貸し出してい
る車椅子用ワゴン車を利用させ
ていただき、楽に車椅子のまま
乗り降りすることができました。
また、久しぶりに町めぐりがで
きとても喜んでいました。
福祉と健康の明るい町づくり
が伝わってきます。本当にあり
がとうございました。（匿名）

秋を飾る芸術文化祭

「素敵にみがこう感性を」を
テーマに、第三十二回朝日町芸
術文化祭が十一月三日・四日の
両日、中央公民館ほか四会場で
開かれ、書道、生け花などの展
示や華やかなお茶会でにぎわい
ました。

町民の声特集

便フーナー

つてしまいリフレッシュしてきました。

町民の声特急便コーナー

つてしまいリフレッシュしてきました。



スタートの合図をまつ小学生選手。緊張の一瞬

◆団体成績

優勝	三中	1時間37分56秒
準優勝	沢内	1ノリ39ノリ56ノリ
3位	大谷風	1ノリ41ノリ39ノリ
4位	和合	1ノリ42ノリ01ノリ
5位	上郷	1ノリ42ノリ53ノリ
6位	宮宿	1ノリ43ノリ45ノリ

◆区間賞

1	区	藤野	昭利	(上) 郷
2	区	安清	寿菜	(沢内)
3	区	阿部	一喜	(郷宿)
4	区	浅岡	樹	(中盤)
5	区	海野	美子	(合)
6	区	鈴木	充行	(内)
7	区	阿佐		
8	区	菅藤		
9	区	菅井		
10	区	海野		
11	区	菅宏		



第十三回アップル町民駅伝競走大会

絶好の駅伝日和に恵まれた十月十日、第十三回アップル町民駅伝競走大会が開催され十二チーム百三十二人の選手は、紅葉が色づき始めた秋の朝日路に健脚を競い合いました。

大会は、町内二十七キロメートル十一区間で、抜きつ抜かれつの激しい競り合いを展開。同大会七回の優勝と三連覇の記録がかかる沢内チームを、初優勝に燃える三中チームが第六区で見事に捕らえ、そのままゴールに飛び込みました。

熱い思いを “タスキ”に込めて



長岡彰太郎さん(前)・友久さん(後)による親子のタスキリレー(大沼・大暮山)



全力を出しきった後は、みんないい顔しています



「私にまかせて」と笑顔でスタート(大谷神)



初優勝を飾った三中チーム



トップでゴールテープをきる志藤靖則選手(三中)

みんなのひろば

このひろばはみなさんのページです。
話題や意見、作品など、ご自由にお寄せください。
■連絡先 役場総務課文書広報係へ
☎67-2111（内線216）



武田 栄町
哲史さん
愛みさん



10月28日に入籍したばかりの、新婚ほやはやの哲史さんと愛さんはいわゆる職場結婚。結婚式も楽しい仲間に祝福されて、ふたりのテンションは上がりっぱなし。そしてこの日を迎えるきっかけとなったのは、哲史さんが愛さんのスキーを選ぶのにつきあい、その後仙台までドライブしたことから。

ふたりのドライブ好きは、「ぶらっと青森まで行つたついでに北海道に渡ったけど、台風がきて3時間居て帰ってきたことが一番の思いで」と軽妙。

同じ職場で困ったことは? の質問にたいして「パチンコに行ったことがすぐばれてしまうこと」と哲史さんは大のパチンコ好き。仕事あがりが30分早いのをいいことに、愛さんを待つ間の時間つぶし。ところが逆に待たせるはめにエピソードは数知れず。

明るく笑顔の絶えないふたりの目標は「まじめな家庭」とユーモアたっぷり。二世誕生を期待しています。いつまでもお幸せに!!

すてきな仲間たち

朝日柔道スポーツ少年団



36.10.17

二大道標に向かって

県内唯一の柔道女子団体戦「山形県少年少女スポーツ交流会」で、優勝の快挙を成しとげた朝日柔道スポーツ少年団。昭和54年に作られたこのクラブは、朝日町に新たな伝統を築き始めています。

現在のメンバーは、保育園から中学生まで約30人。練習は週2回（火・金）町武道館で行っています。指導者の和田さんが朝日町に帰ってきたとき、柔道で得たものをみんなに伝えたい、また小さい子供でもできる環境を作りたいと思ったのが始まりだそうです。

「柔道は己を鍛えあげる真剣な競技。勝てるチームづくりより、楽しみながら二大道標である自他共栄・精力善用に近づくこと」を目標としています。やる気のあるお友だちを待っています。（代表 和田☎67-7103）



せんせい
さゆり保育園
あ・の・ね

園児B	保母	園児A	園児B	園児A	園児B
「・・・・・」	「あら、でも大丈夫。水	「あら、でも大丈夫。水	「（泣きそうな顔で）先	「（泣きそうな顔で）先	「（泣きそうな顔で）先
味なぐなつペは	で洗つてあげるからね	で洗つてあげるからね	ながは	ながは	ながは

(3歳児のピクニック・おやつ
ペロペロキャンディーから)
「おいしいね!」とアメをな
めていた一人が、砂の上に落と
してしまった。



今井 信一さん
(西町)

ひとことトーク

ねいろ 最高の音色を求めて♪

～芸文祭・朝日中合唱コンクールで
音響・CD作製に大活躍～

Aを手伝うようになりました。今はこの他に、朝日中学校合唱コンクールのCD作製にも協力をしています。

九月には機材収納庫ができ、デジタルレコーディング機器なども、より使いやすくなりました。将来は、コンピュータなどで音楽を作つてみたいと思っています。

あくまで趣味でやつていますが、自分だけのオリジナルCDや記念CDを作りたい方は、お気軽にご相談ください。

高校時代にグループサウンドに興味を持ち、就職して職場の仲間とバンドを結成しました。いろいろな楽器をやってみましたが、楽器よりもその音色にひかれるものがありました。



長岡瑠衣ちゃん(3歳)
(両親は純一さん・直美さん)



大江香織ちゃん(1歳)
(両親は寛司さん・一子さん)



布施尚大くん(2歳)
(両親は和宏さん・まさ子さん)



長岡亜美ちゃん(2歳)
(両親は弘毅さん・ひとみさん)

おめでとう 堀浩彰さん（眞中）

みごと準優勝に輝く

広島国体ライフル射撃ビームピストル競技



本格的にスポーツを始め、夏はカヌーや自転車、トライアスロンにもチャレンジしたことのあるスポーツマン。夏だけでなく冬にもできるスポーツがないものかと思い、菅井源三郎さん（小原）に相談したところ、バイアスロン競技（距離スキーリング）が五十歳先の的を狙う射撃を組み合わせた種目）を勧められたのが射撃の道に進んだきっかけに。本格的にビームライフルを始めたのは、五年前

に、第五十一回国民体育大会秋季大会が行われました。その中のライフル射撃ビームピストル競技に堀浩彰さん（眞中・29歳）が登場し、みごと準優勝に輝きました。

同大会は全国の予選を勝ち抜いた三十二選手が出場して行われ、抜群の集中力と日ごろの練習の成果を發揮し、みごと準優勝に輝いたのです。

堀さんは社会人になつてから十月十二日より広島を会場に、第五十一回国民体育大会秋季大会が行われました。その中のライフル射撃ビームピストル競技に堀浩彰さん（眞中・29歳）が登場し、みごと準優勝に輝きました。



集中力が勝負の分かれ目

同点でありながら大会規定での準優勝ですかね」と、嬉しいなかにも逃した大魚にがっかりした様子。「来年は快く大会に出場させてくれる会社のために、そして自分自身の目標達成ため優勝目指してがんばりたい」と、早くも来年に向け抱負を語つてくれました。

昭和十一年、明鏡橋の工事の時に出た小さな破片を「これは何か変なものだな」と思い収集して、自宅二階の倉庫に大切に保存された大竹國治氏の先見の眼光が、縄文文化研究会の田原眞穂氏、菅井進氏の研究を生み、日本最初の旧石器発見の大ロマニにつながつていったのです。

このシンボジウムで明治大学学長の戸沢充則氏は、旧石器時代から最上川の河岸段丘に発達した朝日町の豊かな風土について話されました。そして人類の祖先について、「強くて大きい猿人がほろび、弱くて小さかつた猿人が自然と知恵をつかって生きのびたのだから、もつと我々も自然と共生して知恵をつかつて生きる」がきつかけだそうです。

昨年に引き続き二回目の出場となつた国体では、昨年の七位入賞から優勝を目指しての出場。

よくわかる「エコミュージアム」入門

(17)



大隅で発見された貴重な旧石器も展示された旧石器等資料展

先日「幻の日本初・大隅遺跡発見六十周年記念シンポジウム」が、朝日町で開催されました。

て生きていくべきだ」と話されました。

大隅遺跡は、名前だけは知っている人も多かったのですが、今町の文化財に指定されている

「故きを温ねて、新しきを知る」（温故知新）という言葉があります。

朝日町には旧石器だけではなく、いろいろな歴史、文化、神社、寺院や芸能、技術、伝統が常に重要であつたことを知ることができます。これらをもう一度見直して、朝日町のこれからの方を考えていくのもエコミュージアムの一つの仕事です。

（朝日町エコミュージアム研究機構）

昭和十一年、明鏡橋の工事の時に出た小さな破片を「これは何か変なものだな」と思い収集して、自宅二階の倉庫に大切に保存された大竹國治氏の先見の眼光が、縄文文化研究会の田原眞穂氏、菅井進氏の研究を生み、日本最初の旧石器発見の大ロマニにつながつていったのです。

このシンボジウムで明治大学学長の戸沢充則氏は、旧石器時代から最上川の河岸段丘に発達した朝日町の豊かな風土について話されました。そして人類の祖先について、「強くて大きい猿人がほろび、弱くて小さかつた猿人が自然と知恵をつかつて生きのびたのだから、もつと我々も自然と共生して知恵をつかつて生きる」がきつかけだそうです。

昨年に引き続き二回目の出場となつた国体では、昨年の七位入賞から優勝を目指しての出場。

堀さんは社会人になつてから

春 一 ク レ インタ ー

〈プロフィール〉

浅岡すみえさん(23歳)

西町・牡牛座・B型

(寒河江市)



Q 趣味・特技は何ですか
体を動かすことが大好きなのでよくブールに出かけます。冬はスノーボードをやるので、今から雪が降るのを楽しみにしています。今年はもつと上手く滑れるようになりたいですね。

Q 休日の過ごし方は
仕事の都合上、友人と休みが合わないので、一人で買い物や料理をしています。料理は何でも作りますが、特にギョウザが得意かな。

Q 今してみたいことは
旅行です。ディズニーランドへ行く予定がキャンセルになり

Q 朝日町に望むことは
都会に出て行った若い人たちが、戻ってきたいと思える町になつてほしいし、自分たちでいてければと思います。

理容師・カットハウスジロー勤務

松 程

向 香織ちゃん
(西五百川小学校3年)

和樹くん
(西五百川小学校1年)

おじいちゃん
一雄さん
(61歳)

おばあちゃん
セイさん
(60歳)



わたしのおじいちゃんは、毎朝七時に宮宿まで仕事にでかけます。朝早くてたいへんです。おばあちゃんは、「ここはんをじゅんびしてくれます。今は、りんごもぎの手伝いにでかけます。

おじいちゃんが休みの時は、トランプをしてれます。おばあちゃんは、あやとりなどを教えてくれます。とてもおもしろいので休みの日が楽しめです。

二人とも、いつまでも長生きしてください。
—香織—

今は、りんごもぎの手伝いにでかけます。

わたしのおじいちゃんは、

⑥

暮らしの知恵袋

秋は漬物の季節です。保存しておいた材料で、手作りのやたら漬けを作つてみませんか。

一材料一

ナス (古漬)	しょうゆ 1升
キュウリ (〃)	赤ザラメ 1kg
ニンジン	酒か焼酎 少々
干し大根	果実酒 (好みで)
ミョウガ	あれば
干しシイタケ	タケノコ、ワラビ
刻み昆布	ミズ、ゼンマイ
ショウガ	などの山菜

①古漬けは刻んで、塩出しする。

②①をまな板にはさんで重石をし、よく水を切る。

③他の材料を食べやすい大きさに小口切りにする。

④全部の材料を樽に入れ、Aの調味料をかける。

⑤軽い重石をしておくと、一晩でつゆが上がる。

⑥一週間くらいたつたら、カゴに上げて、つゆを切る。

つゆを沸騰させて、熱いうちにかける。

これを2、3回繰り返す。(長持ちする)

◆コツ

- ・材料の分量に合わせて調味料をふやす。目安は手の平で上から押さえて、ひたひたになるくらい。
- ・そのまま袋に入れて空気をぬき、冷凍して保存できます。

〔阿部うめのさん(西原)〕

山菜入りやたら漬け

旧石器は町の貴重な宝物

大隅遺跡60周年シンポジウム

「幻の日本初・大隅遺跡旧石器発見六十周年記念シンポジウム」が十一月四日、町中央公民館で開かれました。

旧石器時代のものとしては、国内初の発見とされる群馬県岩宿遺跡よりも半年早く、菅井進氏（町教育委員長・67歳・宿）が県内の専門誌に旧石器の存在を論文で発表していくながら、当時の中央の学界から注目されず、「幻の日本初」となった「大隅遺跡」にスポットを当て行われたものです。

シンポジウムは、町や町教育委員会、エコミュージアム研究会が企画したもので、町内外か



会場は考古学ファンでいっぱい

ら考古学ファン約二百人が参加しました。

初めに、明治大学学長の戸沢充則氏による「岩宿遺跡より早

かつた大隅遺跡」と題した講演では、「朝日町でいち早く旧石器が発見されたが、学会で認識されなかつた背景には東京の学界から遠かたほかに、岩宿のよう

に学史的背景を持つ研究者に共同研究されなかつたことが考えられます」「朝日町のエコミュージアムによる町づくりは大変素晴らしいことです。これからは、人間と自然が共生する環境づくりが最も大切なことです」と話しました。

その後、佐々木治県埋蔵文化財センター研究課長をコーディネーターに、戸沢氏や菅井進氏、阿部美喜男氏（町教育長）が「朝日町旧石器と暮らしを探る」をテーマにパネルディスカッションが行われました。また旧石器や、和合小学校児童による旧石器時代の朝日町に住む人々の生活の想像画が展示され、訪れた人々は熱心に展示品に見入っていました。

1年後が待ちどおしいね オーナーワイン収穫祭



機能性に富んだレベルの高い作品ばかり

全国から多彩な作品応募

いすのデザインコンペを開催

わが町の有力家具メーカー朝

日相扶製作所（阿部啓一社長、

社員百四十三人）が、このほど

木製イスのデザインを全国から

公募する「チャアーデザイン・

コンペティション」を開催しま

した。

この企画は、家具産地として

の山形のイメージアップと将来

の人材育成をめざして、県と日

本産業デザイン振興会の後援で

行つたもの。会場となつた山形



たわわに実った房をていねいにもぎとったオーナーたち

96年「ぶどう葡萄の木」オーナーワイン制度のぶどう収穫仕込み祭が10月12日、朝日町ワイン工場で行われました。

この制度は、ぶどうの収穫からワインの仕込みまでを体験し、オリジナルワインを楽しんでいただきたいと企画して3年目を迎えます。会員数は年々増えており、今年は230人がオーナーになりました。

この日は、仙台や大阪などから会員と家族ら約300人が参加。早速、工場隣の約30アールのシャルドネ種の畠で収穫作業を体験しました。今年は天候にも恵まれ、たわわに実った房を一つずつていねいにもぎとり収穫の喜びを味わいました。

その後、ワインの仕込みを見学した参加者は、搾りたての原液を試飲し、「甘酸っぱくておいしい。早く自分がけのワインを味わいたい」と、1年後の熟成まで待ちきれない様子でした。

応募された作品は、設計図のパネルと縮尺五分の一の主材が木の模型で、いずれも技術力と創造性、機能性に富んだレベルの高い作品ばかりでした。

おーまきひがい文化

新宿区

区民全員のひがい文化祭



美しいハーモニーが館内に響き渡った合唱コンクール

紹介

心一つ！朝日中学校祭



震災の惨状や被災者の声を伝えたコンサート

昨年一月に発生した阪神・淡路大震災の被災者を応援しよう」と安藤竜二さん（32歳・大谷二）が中心となって企画した、「おーまきひがい文化祭」が十月十七日、秋葉山交遊館で行われました。

おーまきさんは、自分自身も震災被災者でありながら、歌のボランティアで被災者を励まし続けてきた人です。この日聞きにきた約二百人は、震災という重いテーマを明るく歌う姿に感動していました。

おーまきさんは、自分自身も震災被災者でありながら、歌のボランティアで被災者を励まし続けてきた人です。この日聞きにきた約二百人は、震災という重いテーマを明るく歌う姿に感動していました。

「軌跡」をテーマに十月二十七日、二十八日の両日、朝日中学校祭が行われました。

各学級ごとのボランティア活動を記事にした壁新聞をはじめ、合唱コンクール、全校絵画など多彩な催しが繰り広げられ、フイナーレを飾ったフォーカダンスは、照れながら踊る姿に中学生らしさを感じられました。

また、二十七日の午後より創立二十周年記念式典も行われ、全校生徒による合唱が式典を祝いました。



お父さんたちと一緒に踊ったコンサート

帽子店

親子ふれあい文化



自慢の作品が所狭しと並んでいる

日ごろの芸術文化活動を発表しようと十月二十六日、二十七日の両日にわたり、第九回新宿区文化祭が行われました。

公民館が主催となり毎年開催しているもので、盆栽や絵画、農産物など百五十七点が出品。

すべて手づくりの力作に、訪れた人々は感心していました。

また、訪れた区民全員に废油を利用してたりサイクル石鹼がプレゼントされ、地球にやさしい町づくりを区民あげて取り組んでいました。

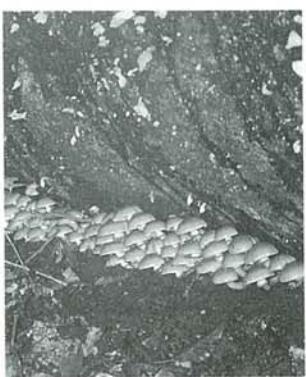
親子ふれあいコンサート「トラや帽子店コンサート」が十月七日、町農業団地センターで開催されました。

このコンサートは、ポスターやチラシ、当日の司会進行までやチラシ、当日の司会進行までを町民の方たちで組織した実行委員会（松田昌弘さんほか十三人）が担当して行われた手づくりコンサートです。

約七百人の「トラや帽子店ファミリー」が会場いっぱいに詰めかけ、みんなで歌ったり踊ったりと楽しい一時を過ごしました。

【10月号の答え】半頭分
【応募者総数】25人
【10月号の当選者】白田ケイコさん（栗木沢）・海野君子さん（宇津野）・小野万利子さん（常盤）

【問1】右写真のキノコは何？
【問2】衆議院議員総選挙における朝日町の投票率は何%？
【問3】大隅で旧石器が発見されたから今年で何周年？
【応募方法】（11月30日締め切り）正解を「広報あさひまち」の折り込みハガキに書いて送ってください。正解者の中から抽選で3人の方に、図書券をプレゼントします。また、答えの下に広報の記事について感想をお聞かせください。お願いします。



図書券が当たる

広報
◆
クイズ



■10月1日~31日届出



すこやかに

(出生届)

区名	出生児氏名	父名
四ノ沢	近藤 大美	裕恵一
杉山	浅岡 恋佳	清和
松	白川 優有	裕芳
真中	遠堀 有咲	一春
中澤	五十嵐 友織	春仁
中沢	佐藤 由	千代美
大谷三常盤	金野	



おしあわせに

(婚姻届)

鈴木	博	阿部	さおり
(大谷二)	秀一	(立木)	美
柴田	町)	鎌田	直美
武	哲	(中山町)	
(大田栄)	史	武田	愛
			(寒河江市)



やすらかに

(死亡届)

死亡者氏名	世帯主
下芦沢	竹清次
前田沢	かつ子
本町	さた子
西船渡	さまタケ
大谷五	木田
四ノ沢	さノよ

人口と世帯数

●平成8年10月31日現在

人口	9,981(9)
男	4,963(0)
女	5,018(9)
世帯数	2,585(△ 2)

() 内前月比

感想が寄せられ、いまさらながらに、活字の持つ意味の大きさや反響を身に染みて感じます。みんなにとって広報が身近なものとなるように、悪いところはどんどん直し、良いところはさらに伸ばしていきたいと思います。感じたことなど何でも結構です。どしどしお寄せください。また、図書館に西村山各市町の広報があります。ぜひ一度他市町の広報を読んでみてください。おもしろいと思いますよ。(岡崎)

わたしの作品

<立木小学校>



「さつまいもの苗を植えたよ」
1年 阿部 岳志くん



「大きくなあれ ヤマメ君」
2年 大井 潔くん



「ぼくのりんご」
6年 大井 正太くん



「風景」
4年 長岡 真美さん



紅のもみじと朝日連峰

「今年は近年になく紅葉がきれいだよ」という情報が入り、晴天にもさそわれ早速取材に行つてきました。山奥でしか見られない鮮やかな紅のもみじと、朝日連峰の山並みが見事でした。



▼人事異動

商工観光課長

長岡捷治郎(死亡退職)

▼町へ寄付

渋谷一俊(企画課長兼務)

▼東京の成原清さんより広報送付のお礼に十万円をご寄付いた

付の東京の成原清さんより広報送付のお礼に十万円をご寄付いた

付の東京の成原清さんより広報送付のお礼に十万円をご寄付いた

▼広報クイズの
答えと一緒に記
事を読んでの感
想をお聞かせく
ださいとお願ひ

したところ、悪
かった記事や良
かった記事、広
報委員への激励

春 夏 秋 冬

▼編集後記
などさまざまな
感想が寄せられ、いまさらなが
らに、活字の持つ意味の大きさ
や反響を身に染みて感じます。
みんなにとって広報が身近